

15 地区サッカー協会 御中
道各種サッカー・フットサル・ビーチ連盟 御中

公益財団法人北海道サッカー協会
会長 吉田 一彦

新型コロナウイルス警戒ステージ引上げに係る対応について

日頃から、本協会フットボール事業へご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、10 月 28 日をもって新型コロナウイルス感染症に係る北海道の警戒ステージが「ステージ2」へ引き上げられました。今後道内で予定している各種事業は、特に次の事項にご留意頂き、感染拡大防止に向けた取り組みを徹底の上実施して頂きますよう、何卒よろしくご留意申し上げます。

1, 予定している事業について

- 感染防止対策を運営者、参加チームで再確認し、徹底した中で実施する
- 事業の中止については、地域の感染状況を踏まえて各主管地区協会と各委員会で検討して判断する
- * 感染状況の更なる悪化やステージが上がった場合には再度検討する

2, マスク着用と入口での検温を徹底する

- バス内や交通機関など移動時のマスク着用と基本的に会話をしないことを徹底する
- 可能であれば、移動バス内の密度を下げる(乗車数を減らす)
- 学校長の判断で部活動の停止となった場合や、選手の所属学級の閉鎖があった場合には出場できないことを徹底する

3, 以下のことに十分に気をつける

- 試合前後、ハーフタイムでの手洗いまたはアルコール消毒の徹底
(ベンチに消毒用アルコールを準備する)
- 移動の際のバスなどの換気を徹底する
- ベンチや試合前などで十分な距離を保つよう意識する(可能なら2m、最低1m)
- ベンチでのマスク着用を徹底する
- 体調の悪い場合の外出自粛
- 三密を回避できない場所での会合の自粛

* 考え方の基本として、検温の実施とマスクをして極力話をしないことを徹底する

以上